

最近、**点数が下**がってきたので**心配**で。(点数が 80 点前後の方)

当塾では、苦手としてきた教科を、入塾して7か月後に  
『**学年1位**』にさせました！  
その秘密を知りたいですか？

明石北高・加古川東高に合格するために専用のカリキュラムを作りました。



小学校を卒業する頃に入塾したA君は、国語が苦手だったので、国語の個別指導を受けることに。設問分析 → 文章のつながりを指導。中学生最初の1学期中間検査では、なんと、学年201人中17位を取ったのです！彼は自信がついたので、**北高に合格するために考えられた『応用**

**コース』**にステップアップ！このコースでは、論理的に思考するトレーニングを繰り返します。入塾7か月後の2学期の中間テストでは、ついに、『**学年1位**』を獲得しました！『やった～！』彼は最高の笑顔でした。



## 学年で1番になりたい！

この時、A君から「先生、お母さんと話合いをしたんですけど、(英語が45位なので)指導教科を国語から英語に変えてもいいですか？」と相談がありました。早速、英語の『標準コース』から開始し、順調に『**応用コース**』の指導を行いました。そして、1年後の2学期の期末テストで『**学年2位**』！悔しかったようで、今も1位を目指し頑張っています。

他塾に行っていたB君は、数学が学年で76位でしたが、どうしても北高に行きたいという希望があり、中学2年の6月に入塾しました。彼も同様に『標準コース』→『**応用コース**』の順に指導して、入塾してわずか5か月後に、『**学年7位**』になりました。

**短時間でレベルの高い問題を正解できるようにする『応用コース』**。このカリキュラムを研究し、作るのは、本当に大変でした。およそ百冊もの問題集の中から、良問が豊富に収められている2冊の問題集を厳選しました。さらに、生徒が理解しやすくなるように、指導する問題の順番を入れ替えました。この苦勞の甲斐あって、生徒は結果を出して、称賛され、自尊心が高められ、達成感に満たされています。彼らの笑顔を見ると、私達も最高に幸せです。